

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	株式会社DNPファインオプトロニクス	事業所名	上福岡工場			
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置		H27	H28	H29
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	「ISO14001」等の取得状況を把握している。		○	○	○
(01)	貨物輸送事業者の環境配慮の確認					
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	「自動車使用管理計画書」及び「自動車地球温暖化対策計画書」の有無を確認している。		○	○	○
(02)	貨物輸送事業者に対する自動車地球温暖化対策計画書等の提出確認					
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握	輸送量(走行距離×重量)及びエネルギー使用量(走行距離×単位発熱量÷燃費)のデータを取っている。		○	○	○
()						
04	積載率の向上	出荷用ダンボールに無駄なスペースをなくす為、小ロット出荷用ダンボールを作製している。		○	○	○
(02)	梱包資材の軽量化・小型化の実施					
04	積載率の向上	積載率向上のために便数の見直しを行っている。また、輸送量が少ないときは軽車両も活用している。		○	○	○
(03)	輸送量に応じた適正車種での発注					
04	積載率の向上	積載量が減少しているところは定期便から路線便(混載便)への切り替えを進めている。 また、部門をまたがった共同配送も可能な限り実施している。		○	○	○
(04)	混載便の利用又は共同輸配送の実施					

自動車地球温暖化対策実施方針

05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (02) 貨物輸送事業者に対する低燃費車等の使用状況の確認	低燃費車の導入比率／使用比率、省エネルギー支援機器搭載車の比率を確認している。	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	エコドライブの徹底を確認している。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	工場での積込時間を固定化し、それに合わせた生産を行っている。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	梱包のまとめや貨物伝票のまとめを推進し、輸送効率の向上を図っている。	○	○	○
07 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	同一方向の混載を出来る限り進めている。 また、戻り便の活用も進めている。	○	○	○
09 周辺道路への路上駐停車防止のための取組 ()	委託先事業者に対し、周辺道路での路上駐停車の禁止を通達し、時間前に到着した場合は敷地内のトラック駐車場で待機するよう依頼している。	○	○	○